

今日夜7じより
市民館3階
(西成区ウラ・焼きたて公園前)
毎週金曜日

みんなで作ろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区萩之茶屋5-5-23
釜崎解放会館内釜日労働会館
632-4273

釜崎夜間学校

今夜間学校おやすみです

京都駅における日雇労働者差別・治安弾圧へ抗議糾弾行動報告会に合流

六月一三日に、勝利号で、京都駅や下京

福祉事務所を糾弾に行つたが、その時の

様子、結果を報告する集会在、京都であり

ます。ちよつと遠いけど、そちらに合流し

ます。釜での夜間学校は、今日はお休み。

7・1対府怒りの示威行進に

参加をよびかけます

人として、労働者として、まっとうな扱
いを受けず、アブシ地獄に放置され続けて
いる。それに対して、人として、働き人と
して怒りがわいてくる。

人なればこそ、労働者なればこそその怒り
を、大阪府労働部へ、世間へ示そう！

愛隣地区

公共の緊急宿泊施設を

府と大阪市 住民らが署名運動

【大阪】三き倒れて死亡す
るいわゆる「行旅」(こうりょ)
(死)者一が年間百人以上、大
阪・西成区の住民有志がこの
ほど実行委員会を結成。早速
署名運動(しごう)に及び、公
共の緊急宿泊施設設置運動
をくりひひしています。

同区(愛隣地区)(釜崎)に
は、その日の仕事にあふれる
と食へる(こう)ままならな
い、いわゆる日雇労働者が
約二万人も居住しているとい
われます。ところが、同様の
日雇労働者が居住する東京
の山谷や神奈川・横浜市の寿
町、名古屋、神戸市など
は、不十分といえども一泊数
十円から数百円の安くて便利

な公共の緊急宿泊施設があり
ますが、愛隣地区には一つも
ありません。
このため、野宿で夜をすこ
す労働者も少なくなく、大阪
市は、仕事のあつせんはして
も、これらの野宿者には見て
見ぬふりをしています。

一九八〇年度以降の行旅死
亡者も、五十人、五十六人、
七十八人と年々ふえ、八三年度
は、八十九人にのぼっていま
す。

これらの日雇労働者は、
かつては、名神高速道路など
の国道や国鉄新幹線の建設、
万国博覧会の設営などに労働
力を提供してきました。しか
は、長年の重労働や生活環境
の悪化のなかで、結核や肝臓

やめよう割り込み(朝手帳を出すときの列への...)
捨てようゴミ箱へ(夜間学校などのじうを読みあひだし)
在日韓朝鮮人の指紋押なつ拒否断固支持!

京都府南労働セツルメント
(近鉄東寺西一〇〇メートル)
六月二八日(金)午後六時三十分より

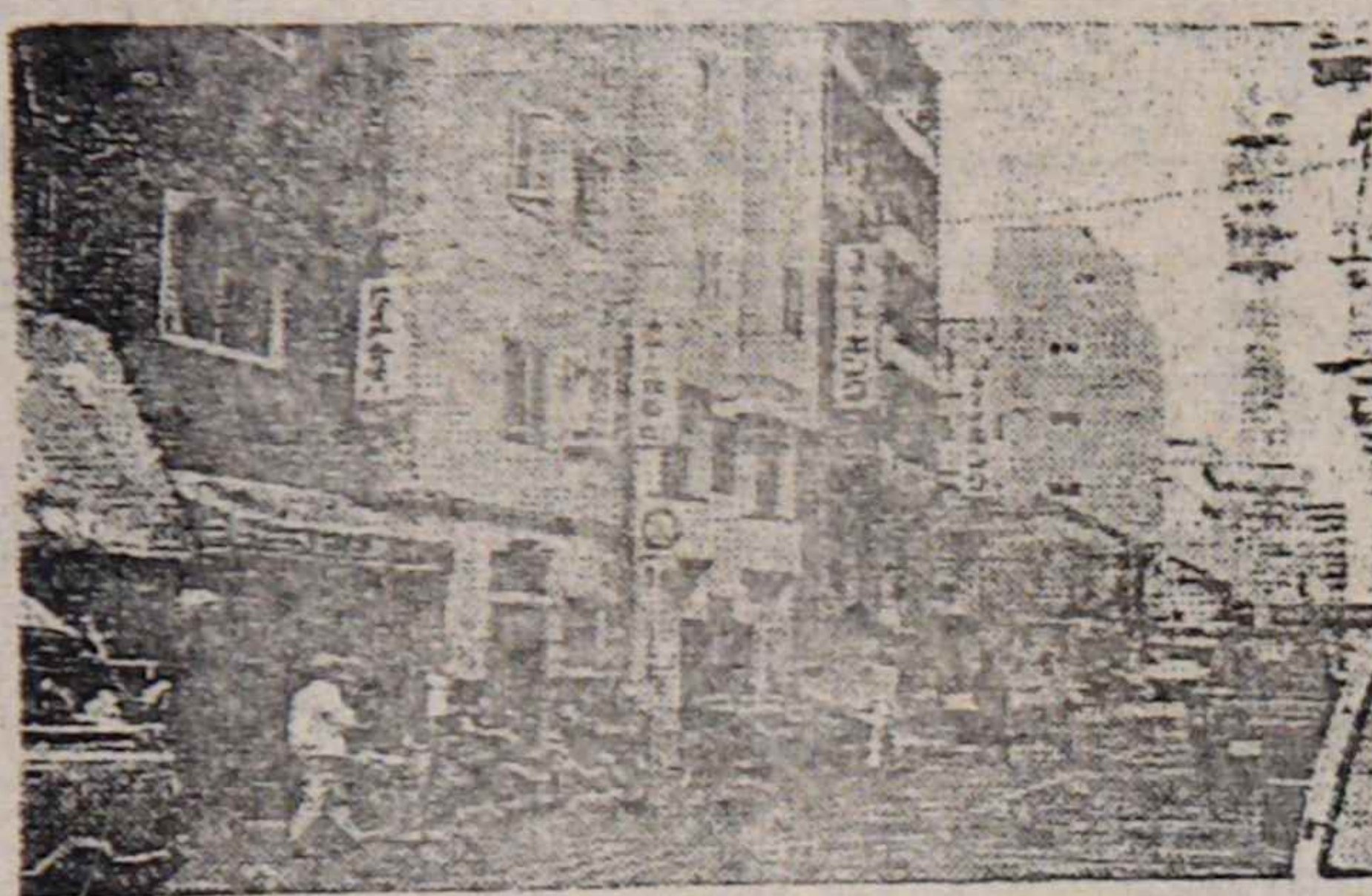
前回の赤旗の記事と内容
は正反対。どちらが共産
党の本音? それこそ、どう
でもいいたいと思つてゐるのか。

赤旗一九八五年六月十二日

疾患に苦しむ人たちが増えて
います。

一方、民間の宿泊施設は個
室三畳一間で多くは一泊千数
百円ですが、なかには一泊二
千数百円のところもあるな
ど、不況下で高騰の一途。こ
ういう状況を目のあたりにし
た同区の住民たちが集まって
設立したのが「釜崎(愛隣
地区)に公共の緊急宿泊施設
の設置を要求する実行委員
会」。この実行委員会発足に
は、日本共産党の蒲生健前大
阪府議も協力、運動を激励し
ています。

みずからも日雇労働者の
一人である同実行委員会の立
花哲夫代表は「日本は福
祉国家などというが、こうい
う現実を放置しておけるのは日
本人としてはすかしいこと。
日雇労働者はいま、仕事も
なく、病気になることも病院へ
もいけない人がふえている。
大阪府も市も責任の所在を明
確にしようとしていない。な
んとか実現させたい」と話し



行き倒れ死 年89人も

みきつづき 神本組の宿舎建設

にたいする住民の反対運動に

ついで



前回(六月二一日)報出

一九日の朝、センターで配師の車に焼かれた。神明の配師が仲間のエリ首をつかんで車から降ろそうとしたところから、配師への日頃の怒りが爆発したもので。

「犠牲者つまり、誰か被害者につかまったら人はいないのだからか」

「くわしくはわからぬが誰か一人パくられたらしいし」

「これぞ配師もこれから

気をつけるようになるだろう。誰かが犠牲になつてやらなくてはヤツらはいよいよとをするし

「仕事がないことへのいうだちもあつたはずだし」



浪速区で、神本組が宿舎を建てることに一部の住民が反対しているが。あの「赤旗」には、住民があげる反対の理由として次のようなことが書かれている。

「雨降りのときや仕事にあふれた労働者が、昼間から宿舎外にでて飲酒し、路上や公園に寝

て、子どもが追いかけられたり、小遣いをせびられたり、神本組の者だ。仕事がなくでぶらぶらしている。金をくねんがらと赤い顔して自宅に侵入してきたなどの被害が、んんん、住民を不安に陥れている。」「代表委員の一人、田山英夫さん(四一)は、神本自身が宿舎に泊まり込んで、心得をせよとせよといいますが。日雇いという不安定な労働者に、心得を守らせられる保証はどこにもありません」と話しています。

この記事について話し合った。」「ほんとうに、ここに書いてあるような被害があつたのだろうか。ここに書いてあるようなことは、ごく一部のものがやるにすぎないのではなかろうか。」「へっ、道路に寝るものいかにないか。そんなことをする労働者はいいはずだ」というと、話がおかしくなる。飯場ができたら、道路でぬる人もでくるはずだから、はじめから労働者はそんなことはしませんが、と、おこりの思いつきになるのではなかろうか。

「渥美工務店」とききもそうだが、神本組の場合にも日雇い労働者が単身であるという点にもとづく差別がある。それと、双方のケースに共産党がなんらかの形でかかっているのではなかろうか。



あと、仕事がないこの時期、多くの業者が条件の切り下げをやつて、いるという指摘がありました。

「きつい現場が多くなった。」「足元をみやがるし」